

2012年度「甲南大学経済学会 学生懸賞論文」審査結果報告

厳正な審査の結果、「2012年度 甲南大学経済学会 学生懸賞論文」について、以下のように決定しましたことを報告いたします。(学籍番号順)

【特賞】

該当論文なし

【佳作】

- 10931153 齋藤 友基 (柘植ゼミナール)
「東日本大震災における被災地とボランティアの現状と問題点
ーボランティア参加者の減少を防ぐにはどうすれば良いのかー」
- 10931254 中山 俊希 (阿萬ゼミナール)
「韓国経済の課題と通貨スワップ」
- 11131039 今西 宏貴 (柘植ゼミナール)
「日本は TPP に参加すべきか」

上記の受賞論文の他、以下の論文を『経済学 学生論集』に掲載いたします。

- 10931079 小野 諒佑 (柘植ゼミナール)
「甲南大学の文系学部4年生による学生生活の自己評価
ーどのような学生生活を送り、何を得ているのかー」
- 10931104 川添 千紘 (阿萬ゼミナール)
「日本人がリスク資産で運用しないのは国民性によるものなのか」
- 10931176 新澤 有紀 (杉村ゼミナール)
「リーマンショック後、日系ブラジル人の労働や生活はどう変化したか？」
- 10931312 藤井 美香 (寺尾ゼミナール) 他1名
「産業としての日本農業 ーその衰退の真因」

受賞者・掲載者の表彰式(ならびに発表会)は、以下の通り行います。

日時 : 2013年3月8日(金) 15:00～
場所 : 5号館 2階 524-1 教室

なお、今回の懸賞論文応募者全員に審査員の審査コメントをお渡ししますので、コモンルームにお立ち寄り下さい。特に、受賞者・掲載者の方には、今後のスケジュールを記した通知書も同時にお渡ししますので、必ずお立ち寄り下さい。

以上